

ピエゾーサージェリー®

PIEZOSURGERY®

取扱説明書



05.5 - 保護システムとエラーメッセージ

装置に異常があった場合、保護システムが作動し、ディスプレイに下記のエラーメッセージが表示されます。その場合は、取扱店に連絡し、対応してください。

- ERR 0** 一旦、電源をOFFにし再度ONにします。
- ERR 1** 全般的な保護システム作動：
- ハンドピースの本体への接続不良.
- チューニング回路の誤作動.
- ハンドピースの故障.
- ERR 2** 全般的な保護システム作動：
- ハンドピースの本体への接続不良.
- チューニング回路の不正確な作動.
- ハンドピースの故障.
- ERR 3** メーカーのみ対応可能
- ERR 4** 全般的な保護システム作動：
- チューニング回路の不正確な作動.
- ハンドピースの故障.
- ERR 5** チューニングスキャンの不調：
- チップのハンドピースへの装着不良.
- チップの破損、変形.
- 電気接触部の濡れ.
- ERR 6** 「電力の過供給」による、保護システム作動。
- ERR 8** スケーラーモジュールとの信号伝達に関するエラー。
- ERR 9** ポンプ動作に関するエラー：
- ポンプ内にポンプチューブが正しく装着されているか確認してください。
- ポンプの回らない状態になっていないか確認してください。
- ERR CKS** ファームウェア、ファームウェア検査の不具合。
※機器が動作していても至急ご連絡ください。

12.0 - トラブルシューティング

装置が正常に作動しない場合は、本取扱説明書を再度お読みいただき、また下記を確認してください。

症状	原因	解決策
電源スイッチをONにしても装置が起動しない。	電源コード端のコネクターが、本体後ろにあるソケットに正しく挿入されていない。 電源コードの故障。 ヒューズの熔断。	電源コードが確実に挿入されているか確認する。 電気コンセントが正常であることを確認し、ケーブルを交換する。 「ヒューズの交換について」の項を参照し、ヒューズを交換する。
電源がONであるのに、作動しない。またディスプレイ上に、エラー表示がでない。	フットペダルのコネクターが正しくソケットに挿入されていない。 フットペダルの不具合。	フットペダルのコネクターをソケットに正しく再挿入する。 (株)インプラテックスへ問い合わせる。
使用中、ハンドピースより笛のような音がかすかに聞こえる。	チップがハンドピースに正しく装着されていない。	一旦チップを取り外し、正確にハンドピースへ再装着する。
電源をONにしても、動作せず、ディスプレイには「ERR」と表示される。	チップがハンドピースに正しく接触していない。 チップが磨耗、破損、変形している。 コードのコネクター部が濡れている。	一旦チップを取り外し、正確にハンドピースへ再装着する。 チップを交換する。 コネクター部を乾燥させる。

症状	原因	解決策
<p>電源をONにしても、動作せず、ディスプレイには「ERR」と表示される。</p>	<p>ハンドピースのコードが正しく本体に装着されていない。</p> <p>コードの断線。</p> <p>ハンドピースの故障。</p> <p>チューニング回路の誤作動。</p>	<p>ハンドピースのコードを正確に本体に再装着する。</p> <p>(株)インプラテックスへ問い合わせる。</p> <p>(株)インプラテックスへ問い合わせる。</p> <p>(株)インプラテックスへ問い合わせる。</p>
<p>動作中、チップから注水されない。</p>	<p>注水機能がないタイプのチップを使用している。</p> <p>ポンプ流量を0に設定している。</p> <p>生食ボトルが空になっている。</p> <p>ディスチャージのドリップチャンバーにある通気孔が開いていない。</p> <p>ディスチャージのチューブが正しくポンプ内に装着されていない。</p> <p>チップの注水孔が詰まっている。</p> <p>ハンドピースの注水孔が詰まっている。</p>	<p>注水機能のあるタイプのチップを使用する。</p> <p>本体前面のポンプ機能用+ボタンで流量を調整する。</p> <p>生食ボトルを交換する。</p> <p>ドリップチャンバーにある通気孔を開く。</p> <p>チューブの装着状態を確認する。</p> <p>チップの注水孔を水が通るよう開放する。</p> <p>(株)インプラテックスへ問い合わせる。</p>

症状	原因	解決策
<p>ハンドピース等の動作は正常だが、ポンプがスムーズに動作しない。</p>	<p>ポンプ可動部がポンプチューブを強く押しすぎている。</p>	<p>ポンプチューブが正しくポンプに装着されているか確認する。 (P.11 04.3 参照)</p>
<p>ポンプは正常に回転するが、停止した際に、ハンドピースから水が出てくる。</p>	<p>ポンプの扉が確実に閉じていない。</p>	<p>ポンプの扉が確実に閉じているか確認する。 (P.11 04.3 参照)</p>
<p>切削能力が弱い。</p>	<p>チップがハンドピースに正しく装着されていない。(ディスプレイには「ERR」と表示される。)</p> <p>チップが磨耗、破損、変形している。(ディスプレイには「ERR」と表示される。)</p> <p>チップのメンテナンスが不十分。</p>	<p>一旦チップを取り外し、正確にハンドピースへ再装着する。</p> <p>チップを交換する。</p> <p>(P.19 05.7を参照)</p>